

利賀ダムの検証に係る検討について

～「利賀ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」を開催～

利賀ダムについては、「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換を進めるという考えに基づき全国の他のダムと同様、予断なく検証することとしています。

また、検証は「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」においてとりまとめられた「今後の治水対策のあり方について中間とりまとめ」に沿って行うこととしております。

今般、北陸地方整備局として「利賀ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」を設立し、下記のとおり開催することとしましたので、お知らせします。

(利賀ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場の構成は別紙のとおり)

第1回利賀ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場

日時：平成22年11月10日(水) 10:45～12:00

場所：砺波市役所3F小ホール(富山県砺波市栄町7番3号)

議題：検討の場について

今後の検討の進め方について

その他：検討の場は公開で開催されます。

当日は係員の誘導、指示に従って下さい。

取材、傍聴に来られる際は、できるだけ公共交通機関をご利用下さいますようお願いいたします。

取材に当たっての注意事項：

- ・カメラ撮り等は、冒頭部分のみ可能です。
- ・当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・事務局の指定した場所以外での撮影、取材は、ご遠慮下さい。

傍聴にあたっての注意事項

- ・当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・議事進行の妨害となるような行為(ビラ、プラカード等の持ち込み、鉢巻、ゼッケン等の着用による示威的行為など)は、ご遠慮下さい。
- ・会場では、着席のうえ、静粛に傍聴願います。
- ・席に限りがありますので、入場制限を行う事があります。

富山県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局 025-280-8880(代表)(内線3618)

河川計画課 課長 須賀 正志

建設専門官 斎藤 充

利賀ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場の構成

【構成員】

富山県知事

高岡市長

砺波市長

小矢部市長

南砺市長

射水市長

【検討主体】

北陸地方整備局長